note
ログイン 新規登録

これは公開前記事の共有用画面です。
公開時のURLは https://note.mu/utufujiwara/n/n9512baf6ffdd になります。

うつ病童貞社長の倒産回避企画！月収２万からの脱出

ふじもん
2019/08/12 17:10

初めましての方も、どうもの方も
こんにちは、ふじもんと言います。

昨年の2018年12月25日に
起業しましたが

その後、会社がどうなっていったのか
発信は避けてきました。

理由は会社の経営がうまくいっていないのを
公表するのが恥ずかしかったからです。

ただ今回、会社として
大きな節目になりそうなので

これまでの顛末や、これからの流れ
想いなんかをしたためておこう。

そう思い執筆しました。

起死回生の一手

うつ病を患い、28年童貞、無一文
そんなお先真っ暗の人生から脱却すべく

親しい起業家さんに
『お金ないけど、コンサルお願いします！』

と懇願し、失笑されつつも
1年間60万円でビジネスを教えてもらえる
ことになりました。

ちなみに口座には15万しかありません。

挑戦への理由

理由は２点あります。
まず１つ目は

家族、親戚に時間的にも、経済的にも
楽をさせてあげたい。

ということ。

幼い頃から家庭が裕福ではなく、
外食なんて年1あればいい方。

旅行は行ったことすらなく
金銭的に苦労してきたからです。

６０半ばを迎える母も未だに
週６フルタイムで働きに出てるし
姉もストレスを感じながら働いています。

親戚のおじさんも無償で
住居と食を提供してくれています。

僕自身うつ病での自殺未遂などもあり
人の命はなくなる時はすぐなくなる

ということを実感しているので

家族に何かがある前に
一刻も早く経済的に自立し
楽をさせてあげたいという思いが強いです。

理由２つ目としては

自分の会社を潰したくないからです。

去年12月末に起業したものの
自分の経営が甘すぎて

現在は倒産間近の状態。
しかし、会社で作ったサロンで
知り合った人は

28年童貞だったけど彼女作れるようになった！

とか

難病で前を向けない状態でも、恋愛にも
前向きにチャレンジしてみたいと思えるなど

人生が好転した人が出てきて、
そんな人をもっと増やしたいので

会社を継続したいというのが
２つ目の理由です。

兆し

いいともラジオは本家『いいともラジオ』

を元にしたパロディーラジオ。

テレフォンショッキングさながらに
ゲストが次のゲストを呼ぶのもお決まり。

ちょうど次の担当の日に、そのゲスト
『**家すて社長**』さんはやってきました。

『人生詰んだ人を集めて、一番詰んでる人に100万渡して、罰ゲームで起業させる』

最初は
『世の中変な人もいるんだなぁ〜』
くらいにしか思っていませんでした。

そしてラジオ本番・・・

家すて社長『ふじもんも人生詰んでるやんけ！イベント招待するわ！』
僕『えっっ！？』

ここで人生詰んでる判定を受けます笑

結局、
『顔出ししていないこの社長を見てみたい』
という好奇心から

東京で行われるイベントに
札幌から参加することとなりました。

罰ゲーム起業イベント

会場についてみるとキャラの濃い人たちが。
そんな間にイベントが始まります。
参加者は僕含め6人。

ルールは

①　各自人生詰んでるエピソードを話す
②　1人3票ある投票権を好きな人に入れる
（投票権はお菓子の小袋。
投票はその人に投げつけるというクソルール）
③　投票数の多い人が優勝

参加者のエピソード聞いていると

借金何百万とあったり

宗教に洗脳されて解除するのに

10年かかったとか

詐欺で逮捕された人が
また詐欺っぽいことをしているとか

この人たちやべ〜、という中

中学生で半分寝取った話とか
童貞にして、出会った女性に
セックスするかしないか選べ！
と迫った話をしたところ

イキリ童貞マンの僕がなぜか優勝・・・

イキリ童貞マンが起業したらどうなるのか？
これが決め手だったようです笑

起業へ

イベントが終わってから
一週間ほど東京にいましたが
『**カバンに現ナマの100万が入っている**』
と思うと

東京人全てが自分のお金を狙っている！

と気がきではありませんでした。
まさに疑心暗鬼です笑

そうして札幌に帰りますが
優勝するなど夢にも思ってなかったので

帰ってから姉と母に起業について
説得するのは骨が折れました。

なにせ

・この100万は安全なのか？

・詐欺では？
・借金を背負わされるかもしれない
・倒産したらどうする？

いくらでも疑念が出てきます。

お金で苦労してきた家庭であること。
さらにこのお金が安全であることを

”僕自身が証明できないこと”

なども重なりましたが、最終的には

『やってみたい』
という僕の想いに
家族が賛同してくれる結果となりました。

そうして2018年12月25日

世のカップルがイチャイチャする
クリスマスに
DT（童貞）インターナショナルを設立。

ビジネスプラン

『やりたい事業計画があって起業する』
というのが本来のパターンだと思いますが

会社としてやりたいことなどまるでない
真逆の状態で起業した僕にとって

このビジネスプランを決めるというのは
なかなか難儀でした。
会社の知識０、ビジネスの知識０

こんな人間に何ができるのか？
自分の商品って何？

そんな状態でビジネスプランが決まらず。
情報を探ってみたりしてみるものの

『果たしてこれでいいんだろうか？
いや、やっぱりだめだ・・・。』
の繰り返し。

何かにすがりたい。
しがみついて依存していたい。

本能的にそう思っていたのは
この雪解けから春頃にかけてでした。

依存していれば何も考えなくてすむ。
何かあってもそのせいにできるから。

ビジネスコンサルを受ける

依存先を探してたどり着いたのは
『ビジネスコンサルを受けること』でした。

正確にいえば
『ビジネスコンサルを受けている自分』
に安心感を得たいだけだったと思います。

コンサル自体は詐欺でもなんでもなく
必要な情報を丁寧に教えてくれました。

しっかりと教えて頂いたものを
自分のものにできなかったのは

誰でもない自分の努力不足

ただその一点でした。
話はちゃんと聞いてる。そこから

１２０％の力をもって
払った金額以上の価値を掴めたか？

と言われればNOです。
全力を出し切っていない
自分をどこか正当化していました。

さらにこれとは別に悪い癖がありました。

度重なる遠征

この遠征において決定的にダメだったのは
『仕事とプライベートを混同していたこと』

仕事に繋がるかもしれない
という理由で遠征していたのがダメでした

『ビジネスで遠征してるぜウェーイ』
な自分に自己陶酔している状態。

プライベートにおいても
彼女の家での同棲を解消する際

仕事用のパソコン、服、靴、小物類など
自分の生活用品を９割がた捨ててきました。
お金ないのに。

捨てたものは少なくみても
30万分くらいはあったと思います・・・

最初70万あった資本金の中で
無駄な出費は30〜40万はありました。
振り返っても時すでに遅し。

自分がビジネスを成功させていない

ただこの現実から目を背けているための
理由を作りたかったんだと。

なりたい自分

じゃあ結局自分は何がしたいんだ？
と考えてみたとき、ビジネス面においては

・会社を存続させるだけの稼ぐ力をつけれることを示したい

・経済的にも苦労をかけた家族を、旅行に連れて行ってやりたい

・愛される会社を残していきたい

これが自分のなりたい姿でした。

僕と同じように、
なんの知恵もスキルもない
経済的に豊かになれるわけがない

と思っている人たちに、自分が豊かになって

『そんなことないよ、道はあるんだよ』
と伝えたいですし

散々迷惑をかけている（今も）姉、親戚
『お前が生きていればいい』と言う母に

『旅行一緒に行けてよかった』
くらいは言ってほしいんですよね。
うちは貧乏で旅行に行った記憶がないので

そして罰ゲームで生まれた
『合同会社DTインターナショナル』

この会社を通じてやってきたサロンでは
・28年間童貞から3ヶ月で2人も彼女作った人
・難病でふさぎ込んでいた状態から、
恋愛をしたいと思えるようになった人

など、人生が好転する人が出てきて、

『こういう人たちをもっと増やしたい。
そのために会社も存続させたい』

という想いが強くなりました。

自分のなりたい姿に向かって愚直に努力する

ただこれだけの話を自分でややこしくしていた気がします。

次なるチャレンジ

あとは努力する方向性です。

会社を存続させ
なりたい自分になるためには
『自分で稼げるスキルをつけること』
これが必須。

そこで親しい起業家さんにお金もないのに

『コンサルお願いします！
足りない分は稼いだ分から払うので！』
と提案

『ハハッ』と失笑されつつも、
１年間のビジネスコンサルを
受けさせてもらえることになりました。

執筆段階で口座にあるのは**15万**
月々にそこから消えるお金は**8万**

なので今は歯磨き粉も買えません笑
使い古したカミソリはカビた匂いがします

しかし、ここで月収100万を達成します！

もし自分が怠ければ
間違いなく”倒産”になるでしょう。

元々入っていたコミュニティなども辞め
できる限り集中できる環境にしました。

運よく、親戚のおじさんの家に居候し
食と住は保証された中にいます。

おじさんは
『やりたいことをやれる環境を
与えてあげたい』

という想いで家を貸してくれています。

うつ病で3年療養していたこともあり
元気な姿で挑戦しているのは
応援したいと。

そんなおじさんのためにも
さっさと結果を出して

姉や母と一緒に、誰もいったことがない
場所へ旅行へ連れて行きたいのです。

ここで月収100万を達成することで
より多くの人に価値提供できるようになるし

人生において極めて重要な岐路にいる
と認識しています。

達成できなければ？

しかし達成できる保証はありません。
万が一達成できなかったときどうする？

それは
『バイトでもなんでもして、出資金100万を出資者へお返しします』

出資者から『返却しろ』とは
言われていませんし

返す必要はないのですが
こうしたチャンスを頂いたこと

そしてそれを活かせなかった反省も含め
ケジメとして返却したいと思います。

正直したくはありません。
絶対辛いのが分かってますし笑

最後に

会社経営の面からも、人間的な成長からも
この数ヶ月は失敗と位置付けていいと
思います。

まだまだ自分を正当化しているし
逃げ道作りまくってました。

もちろんこの数ヶ月があったからこそ
改めて今の自分を客観視できるので
無駄だったとは全く思っていません。

あとはやるかやらないか。

自分の頭で考え自分の頭で決断したこと。

ここから先は全て自分の努力次第。
死に物狂いで頑張りたいと思います。

Twitterでもちょくちょく
進捗はお伝えしていきますが

『ふじもんがやっているところを見てみたい！』
『どんなことをしているのか気になる！』

といった方に向けて
メールでも内容を発信していくつもりです。

興味あればこちらのフォームから
メールアドレスの登録をお願いします

登録フォームはこちら

この記事が気に入ったら、サポートをしてみませんか？気軽にクリエイターを支援できます。

サポートをする

ふじもん

非モテ童貞28年、いじめ、自殺未遂、うつ病、罰ゲームで企業・・・。マイナスとプラスのブレ幅でかい人生送ってます🤗 人生丸ごとコンテンツ！

フォロー